

中期目標	法人見込評価	評価委員会意見要旨	評価委員会意見に対する法人回答等	H28市評価	H29市評価	静岡市見込評価	静岡市評価理由
第1 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置							
1 地域医療を支える要としての静岡病院							
(1) 広大な市域を支える要としての活動	3	・（全体的な意見として）過去の実績で評価する場合は確実性があるが、これから行うものについては非常にあいまいである。見込評価において、過去の実績とこれから行うもの兼ね合いをどう考えたらよいか。	・（市回答）H30についてはまだ途中で結果がでていないものもあり、全て数値化されているものではないため、難しいところもある。項目によっては、毎年行うものや、3年間を通して1回行うもの等があり、それぞれで判断が異なる部分もあるが、これまでの経緯を見て、最終的に目標が達成できるかどうかについてご意見を伺いたい。	3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2) 救急医療	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(3) 高度医療	4	・予防医学としてのがん検診の充実等、何を具体的にどう充実をして、どのように期待している目標以上となって評価が4になっているかわからない。具体的な事例があったら教えてほしい。 ・緩和ケアとか予防医学のがん検診がなぜ高度医療に入るのかわからない。 ・静病の特徴的なものとして、ハートセンターの件に関しては、他の病院よりレベルが高いところに目標が置かれているはずなので、その目標をどう上回ったか知りたい。 ・評価の基準がわからないが、静病は元々非常に心臓内科、外科に力を入れているので、TAMI等の高度医療ができて評価3なのではないか。評価5がすごいのではなくて、自分たちの目標に達したかどうかで評価すべきであり、評価基準をもう1度整理すべき。 ・事業計画に対する達成度を測るはずなのに、計画に載っていないものを行って、なぜ評価4になるのかわからない。	・緩和ケア内科の新設やがん検診については当初計画にはなかったことを実施したため、計画を上回ったと判断させてもらった。 ・緩和ケアやがん検診は、高度医療ではないが、がんに関する項目として、ここに記載した。 ・PET/CTは、高度な検査機器として、多額の投資を行い、市内の総合病院では3番目に導入した。ハートセンターは当院の特徴的な部門ではあるが、カテーテルアブレーションやTAMI等、高度な治療を行っていることで、目標を果たしている。 ・評価の仕方の問題で、自らのハードルをどこに設定するかで達成度が変わりやすいところである。緩和ケア内科については、医療スタッフに限られている中で、今回目標を達成することができたということで、評価4とさせてもらった。 ・（市回答）評価の基準について、法人は市の目標を達成するために計画を立てており、この計画を達成しているかどうかで判断いただきたい。	4	4	4	心疾患においては、H28、H29実績として、TAMI等の高度で先進的な治療を実施し、また、がんについては、最新の放射線治療や手術支援ロボットによる質の高い医療を提供し、いずれも本市の基幹病院としての役割を十分に果たしている。これらについては、H30も継続して実施予定であり、中期計画の達成が見込まれる。 さらに、高度医療に含むかという議論はあるものの、新規に緩和ケア内科の設置や子宮がん検診充実に係る取組を実施したことを評価し、評価「4」が適当である。
(4) 政策医療	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(5) 災害時医療	3	・BCPIに係る取組（職員が近隣に居住、自転車等の移手段の確保等）は着々と進んでいるか。	・計画の中で、職員が病院からどの位の距離に住んでいるかを調査を行い、また安否確認メールにて何人程度参集できるか確認し、体制を整えることで、業務を継続できると考えている。施設、設備面については、今後一層充実していきたい。	4	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
2 医療の質の向上と人材の確保							
(1) 総合的な診療とチーム医療の実施	3	・（(1)と(3)について）外来収入が減少しており、特に皮膚科、眼科の外来患者数が大きく減少している。その中で、静岡病院で実績の高い「高度医療」に、さらに力を入れてほしい。「技術」や「人」に関する項目は、「高度医療」を支える大切な項目であり、自己評価は「3」となっているが、自信を持って評価「4」を付けられるよう、努力してほしいと強く感じる。		3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2) 先進医療機器や設備の整備	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(3) 医療職の確保、知識の取得、技術の向上	3			4	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(4) 臨床研修医の育成	4	・H28,29はマッチング率100%ということだが、今後募集定員を増やすことができるか。今後増やせるなら評価4でよいと考えるが。 ・マッチング云々よりも育成をどうするかは、難しい話ではあるが、静病はがんばっているという印象である。 ・民間企業だと100%だと真ん中だと思いが、評価4とした理由や補足説明を資料に記載してもらわないと判断できない。	・臨床研修医の育成は、多くの医療関係者が育成プログラムに関係しているため、業務の関係もあり、なかなか難しい。マッチングについては、現状研修医の確保が困難な中で、100%とマッチングできたということで評価4とさせてもらった。 ・今の現状では、静岡県内では100%のマッチング自体が難しい状況であり、2年連続で100%を達成できたということである。	4	4	4	臨床研修医の育成等に関し、病院内の臨床研修運営委員会等で取組内容を検討し、研修支援プログラムの充実や模擬実習が行えるシミュレーションラボの活用による研修医育成に係る取組を実施した。また、リクルートイベントにも積極的に参加し、病院が一体となって各種取組を行った結果、昨今の臨床研修医確保が困難な状況において、2年連続で募集定員に対しフルマッチングできたことは大きな成果である。H30においても、引き続き各取組の実施が予定され、中期計画期間全体において計画以上の達成が見込まれることから、評価「4」が適当である。
(5) 調査・研究、治験の実施	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
3 医療の安全性と信頼性の向上							
(1) 十分な情報提供と適切な取扱い	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2) 医療安全管理等の徹底	3	・感染管理システムとは何か。 ・院内感染対策委員会が、H28よりH29が減った理由は何か。	・感染管理システムは次回説明します。 ・院内感染対策委員会は、通常月1回だが、感染症が増える時期等に臨時で開催されることで回数変動する。	3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(3) 市民への積極的な広報	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
4 利用しやすく快適な病院づくり							
(1) 患者第一の病院づくり	3	・「患者第一の病院づくり」という目標を掲げているが、中身は、「基本理念・基本方針を復唱する、全職員の名札へ表示する」等、当然やらなくてはいけないことで、「患者第一の病院づくり」という言葉と中身がかけ離れていると感じる。これは、「患者ニーズに応じた医療・病院環境の提供」も、同様である。今後、計画を作成する際は、「患者第一の病院づくり」をするために、院内で議論されるような具体的なもの、例えば、アメニティの向上など、患者目線で評価できる指標が設定できるとよいと思う。		3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2) 患者ニーズに応じた医療・病院環境の提供	3			3	2	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。

中期目標	法人見込評価	評価委員会意見要旨	評価委員会意見に対する法人回答等	H28市評価	H29市評価	静岡市見込評価	静岡市評価理由
5 市及び医療関係機関との連携、国内外医療関係機関との交流							
(1)市立病院としての市との連携	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2)医療・保健・福祉・介護関係機関との連携	4	<ul style="list-style-type: none"> ・静病はすごくがんばっており、評価4でよいと思うが、オープンシステムはあまりやっていないので理由の1番最初に記載されるのはどうかと思う。病診連携の別の取組を、理由として前面に出してほしい。 ・紹介、逆紹介を行った時の患者の満足度を把握しているか。 ・患者は、病院と診療所が連携して、地域で支えていくものであり、それが地域包括ケアで、静病はしっかりやっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープンシステムについては一部進んでいないところもあり、今年度マニュアルを変更したところである。今後も更に努力していきたいと考えている。 ・患者によっては、最初に受診した医師（静病）を希望するケースもあるが、今は機能分化しており、国はかかりつけ医を持つことを進めている。当院は静岡市静岡医師会との間でイーザーネットを整備しており、患者をトータルに考えるかかりつけ医と、病院医師がサポートすることにより、患者にとって満足であると考えている。 	4	4	4	医療機関との連携に関して、H28、H29ともに、疾患別病診連携システムである「イーザーネット」の整備等を通じて、地域の診療所等との関係構築を図るとともに、オープンシステムや病診がんカンファレンス等の取組を行い、病診連携を推進した。また、他の公的病院や行政等とも、各種会議において、情報交換・交流に努め、積極的に連携を図っている。 結果、H28、H29では、目標を上回る紹介率、逆紹介率となり、H30も各種取組を実施することで、中期計画期間全体において計画以上の達成が見込まれることから、評価「4」が適当である。
(3)国内外医療関係機関との交流	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置							
1 働きやすい職場環境と職員のやりがいづくり							
(1)働きやすい職場環境の整備	3	<ul style="list-style-type: none"> ・医師は分野によって忙しさが異なり、業務の偏りにより、なかなか均一にできないと思うが、何か対応しているのか。例えば、産婦人科は医師が少ない等、非常に比重が高い人とそうでない人がいると思うがそれをどのようにしているか。 ・変形労働制は、ある一定の科は全く関係なく、救急を行っている科については、非常に関係ある。静岡市の救急は現在大変な状況で静病にも負担がかかっており、現在、静病は市民病院として非常に力を入れていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間外勤務が軽減されるよう変形労働時間制を導入しているが、ある程度の医師数がある診療科でしか実施できないため、効果は限定的であり、引き続き研究を行ってきたい。 	3	4	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2)職員のやりがいと満足度の向上	3	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に対するアンケート調査をやっているか。また、その結果から計画に反映している部分はるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看護部では毎年1回調査をしている。H29は、回答率84.5%で、結果は、「仕事に対する誇り、連帯感」、「上司からの適切な支援」の満足度が高かった。看護部以外では、H28に事務職に対し試行を行い、H30.8に改めて実施する予定である。 	3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
2 業務運営体制の構築							
(1)医療環境の変化に迅速・柔軟に対応できる体制の構築	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2)市民との連携・協働による病院運営の実施	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(3)外部評価等の活用	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(4)事務部門の強化	3	<ul style="list-style-type: none"> ・経験者を採用するだけでなく、採用した人を育てていくことをもっと行った方が発展があると思うが。 ・有期雇用職員の処遇の改善や養成の機会は考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修は重要と認識しており、これからもしっかり行ってきたい。 ・医師事務補助の職員について、研修は行っているが、処遇については今後の検討課題である。 	3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(5)法令の遵守等	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置							
1 健全経営の維持							
(1)安定的な経営の維持	3	<ul style="list-style-type: none"> ・H29は2億の赤字だがどのような理由でそうなったのか。経営改善プロジェクトで赤字はクリアできるのか。 ・経営改善プロジェクトの中には、事務改善は含まれているのか。前年と比較してどの程度改善されたか目標値の設定はあるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・H28とH29の比較で言うと、主に不採算医療を行うために、市から交付される運営費負担金が減額されていることと、労基の指導により時間外手当が増加したことで赤字となった。経営改善プロジェクトでは、獲得できる施設基準をできるだけとっていくという取組を行っている。 ・会議資料の見直し等、民間に近い事務改善も行っている。 	4	2	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(2)収入の確保、費用の節減	3			4	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
(3)計画的な投資の実施	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。
第4 その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためとるべき措置							
1 地球環境に配慮した病院運営	3			3	3	3	法人の実績見込に対し、評価「3」が適当である。